みずほCustomer Desk Report 2017/02/10 号(As of 2017/02/09)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
					公示仲値	112.04
TKY 9:00AM	111.96	1.0693	119.72	0.9954	1.2525	0.7633
SYD-NY High	113.35	1.0710	120.76	1.0019	1.2582	0.7664
SYD-NY Low	111.70	1.0651	119.61	0.9938	1.2492	0.7610
NY 5:00 PM	113.26	1.0655	120.66	1.0015	1.2495	0.7626
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			11.435/11.885	Δ25RR	0.568	Yen Call Over

NY DOW	20,172.40	118.06	債券市場	日本2年債	-0.1910	2.4bp
NASDAQ	5,715.18	32.73		日本10年債	0.0990	0.1bp
S&P	2,307.87	13.20		米国2年債	1.1772	3.6bp
日経平均	18,907.67	▲ 99.93		米国5年債	1.8667	6.4bp
TOPIX	1,513.55	▲ 10.60		米国10年債	2.3948	5.9bp
ｼｶｺﾞ日経先物	19,185	225.00		独10年債	0.3120	1.6bp
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,229.50	40.68		英10年債	1.2460	3.4bp
DAX	11,642.86	99.48		豪10年債	2.6420	▲5.3bp
ﾊﾝｾﾝ指数	23,525.14	40.01	為替市況	USD/CNH	6.8637	0.0215
上海総合	3,183.18	16.20		ドルインデックス	100.66	0.38
USDJPY 3M Vol	12.41	0.15%	商品市況	CRB指数	192.756	0.49
USDJPY 6M Vol	11.81	0.06%		NY金	1,236.80	▲2.70
EURJPY 3M Vol	13.75	0.00%		WTI	53.00	0.66
EURJPY 6M Vol	12.86	▲0.05%		Dubai Spot	53.95	1.08

東京

東京時間のﾄﾞﾙ円は111.96ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。本邦実需勢や投機筋によるﾄﾞﾙ買いが散見され､ﾄﾞﾙ円は112.35まで上昇。尚、朝方に発表された本邦12月機械受注は予想を上回る良好な結果となったものの市場への影響は限定的となった。その後は日経平均が伸び悩む中、10日に日米首脳会談を控えた様子見ﾑｰﾄﾞが広がり､ﾄﾞﾙ円は112円台前半で小幅に揉み合う展開から結局112.18ﾚﾍﾞﾙで海外へ渡った。(東京15:30)

ロンドン

ﾛﾝﾄﾞﾝ時間のﾄﾞﾙ円は方向感に欠ける動き。112.18ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。10日に日米首脳会談を控えた様子見ﾑｰﾄﾞの中、112円台前半での推移に終始し112.37ﾚﾍﾞﾙでNYへ渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは上昇した。1.2512ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。利益確定のﾄﾞﾙ売りにﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは1週間ぶりの高値となる1.2582まで上昇。その後は特に注目される材料も無く､ﾚﾝｼﾞでの推移となり1.2561ﾚﾍﾞﾙでNYへ渡った。(ﾛﾝﾄﾞﾝﾄｰﾙﾌﾘｰ 00531 444 179 丸野)

ニューヨーク

海外時間のﾄﾞﾙ円は112円前半での推移が続き、112.37ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。朝方発表された米新規失業保険申請件数が予想を下回ると112.50まで上昇したが､ﾌﾞﾗｰﾄﾞ･ｾﾝﾄﾙｲｽ連銀総裁から"今年は主要金利が比較的低く維持される可能性がある"との発言もあり、112.25まで値を戻した。しかしその後、ﾄﾗﾝﾌﾟ大統領の「2-3週間後に減税案について発表する」との発言が伝わると、米長期金利が上昇する展開にﾄﾞﾙ買いも強まり､ﾄﾞﾙ円は113円台まで急伸。米長期金利が上昇する中、NYﾀﾞｳが日中に史上最高値を更新したこともあり､ﾄﾞﾙ円は高値となる113.35を付けた後113円台前半での底堅い推移が続き、113.26ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。尚、10日に予定している日米首脳会談は、NY時間午後1時に記者会見が予定されている。一方ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.0685ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。ﾄﾗﾝﾌﾟ氏の減税に関するｺﾒﾝﾄや、米長期金利の上昇、米株の堅調推移などを背景にﾄﾞﾙ買いが強まると、ﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.0651まで下落し1.0655ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:末木・鶴田

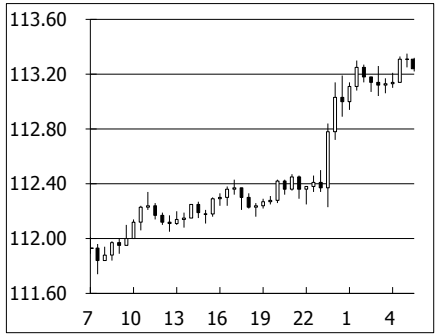
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
2月9日	8:50	日	対内・対外証券投資	-	-	-
	8:50	日	機械受注(前月比/前年比)	12月	6.7%/6.7%	3.0%/4.5%
	16:00	独	貿易収支	12月	18.7B	20.5B
	16:00	独	経常収支	12月	24.0B	24.8B
	22:30	米	新規失業保険申請件数	-	234K	249K
	23:05	米	ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-	-
2月10日	0:00	米	卸売在庫・確報値(前月比)	12月	1.0%	1.0%
	3:10	米	エバンス・シカゴ連銀総裁講演	-	-	-

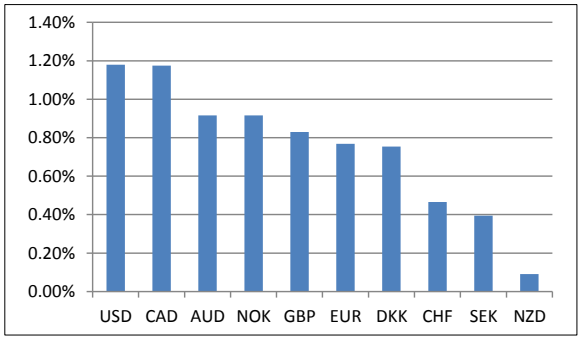
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
2月10日	8:50	日	企業物価指数(前月比/前年比)	1月	0.2%/0.0%	0.6%/-1.2%
	9:30	豪	RBA声明文	2月	-	-
	-	中	貿易収支	1月	$48.50B	$40.71B
	-	中	輸出/輸入(前年比)	1月	3.2%/10.0%	-6.2%/3.1%
	18:30	英	鉱工業生産(前月比/前年比)	12月	0.2%/3.2%	2.1%/2.0%
	18:30	英	製造業生産(前月比/前年比)	12月	0.5%/1.7%	1.3%/1.2%
2月11日	0:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報値	2月	98.0	98.5
	-	米	日米首脳会談	-	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.50-114.00	1.0600-1.0700	119.50-121.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場はドル買い優勢の展開。海外時間に入りトランプ大統領が選挙公約として挙げていた税制改革に関して今後2、3週間の間に税に関する驚くべき発表をすると述べたことを背景に米金利が上昇する中、ドル円は上昇基調を強め、113円台前半まで急進、その後も高値圏での推移を維持した。本日は日米首脳会談が予定されているが、トランプ大統領から為替水準や日銀の金融政策に関しての言及があるかが注目される。米高官からは円安問題は最重要議題ではないとのコメントも出ているが、通貨問題が取り上げられた際は、週明けから円安修正観測の高まりにより円高方向へ進む可能性は高いと思われる。重要リスクイベントを控え足許からの一段のドル買いは想定しづらく、上値の重い展開が想定される。